

埼玉県オレンジ大使

わたなべ まさのり

渡邊 雅徳さん



次に続く人へのメッセージ

認知症になっても何もできないわけではありません。
先輩方の活躍を見て、前向きになれました。
希望を持っていきましょう！

【きっかけ】

丹野さん*の講演を聴いて、自分もやりたいと思い講演活動などを始めました。

その後、家族の会埼玉県支部の代表花俣さんからオレンジ大使の就任を勧められ、自分の活躍できる場所として引き受けました。



*丹野智文さん

宮城県仙台市在住。自動車販売会社でセールスマンとして活躍していた39歳の時、若年性アルツハイマー病と診断される。

埼玉県オレンジ大使

きくち だいすけ

菊地 大輔さん



次に続く人へのメッセージ

講演会で話をするのは、自分の義務だと思っています。
認知症と明るく向き合う事の大切さ。
なにもできないではなく、認知症でも出来る事は沢山あると思います。
役割を簡単な物でも良いので持つのがいいです。
趣味も大事。健康のための有酸素運動、軽く歩くのも良いのでは。

【きっかけ】

地域版希望大使交流会でオンラインですが、丹野さん*とお話できたことは大きかったです。

越谷で開催されている若年性認知症の人が集う「がーやカフェ」でスタッフをしています。とても楽しいです！



埼玉県オレンジ大使の任命式にて (令和3年9月)



渡邊さん

「40歳で発症し、様々な出会いをきっかけにヤル気を取り戻し、講演活動や就職活動を頑張っています。」
(任命時メッセージ)
その後、就職しました！

菊地さん

「40代で発症して今の私は、いろんな方と出会い前向きに生活しています。
これからも若年性アルツハイマーと向き合って家族と共に頑張っていきたいと思っています。」
(任命時メッセージ)

講演会も行っています



アルツハイマーデー記念講演会
司会進行も自分たちで